

大淀中学校 学校教育改善「アクションプラン」は、「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」及び本校の「学校評価アンケート(保護者)(生徒)」における調査結果の分析を踏まえ、本校が教育活動充実に向け取り組むプランです。

わかる授業の創造とできる学力の定着

自立的に学習する生徒像

- 「できる」自信をつけ、「わからない」「わかりにくい」ことに応える指導に取り組めます。「質問できる」「相談できる」・・・先生に聞く、友達に聞く、自分で突き止める。
テスト前学習・質問日(定期テスト前)を設けます。
- 自学自習の力をつけるため、家庭学習の習慣化を図り、予習・復習教材を工夫します。

学び方を育む

- 信頼される学習評価活動を進め、学習評価を次からの学びにつなげます。
「観点別評価の内容一覧表」により、学びの観点を教科ごとに明らかにし、自らの学習にいきる学習評価をめざします。
- 様々な教育活動において、自らの考えや意見が発表できる言語活動の機会や場を多く経験させ、生徒の自己有用感を高める教育活動を進めます。
- 指導方法や指導内容の改善を進めます。授業研究でICT等、新しい教育課題に対応した授業づくりを進めます。

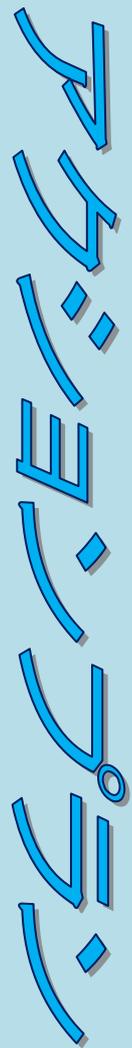
信頼される学校づくり

地域・保護者と連携した教育活動

- 「学びTAIボランティア」の協力により「多様な学びの機会」をとおして、キャリア教育を推進し、生きる力の学びにつなげます。
「図書館活動支援ボランティア」の協力により、図書館活動の活性化、読み聞かせに取り組み「言語活動の充実」を図ります。
- 公式ホームページやたより等を通じて、教育内容の情報発信に努めます。
- P(plan)D(do)C(check)A(action)サイクルの学校評価活動を推進し、信頼される学校づくりを進めます。

安心・安全の学校づくり

- 防災教育に取り組めます。大地震・津波を想定し、区役所・消防署と連携して、地域防災、避難訓練に取り組めます。
- いじめ・不登校・問題行動への対応等、スクールカウンセラーと連携し、教育相談活動の充実を図ります。



平成 26 年度

大阪市立

大淀中学校